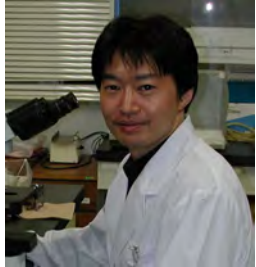
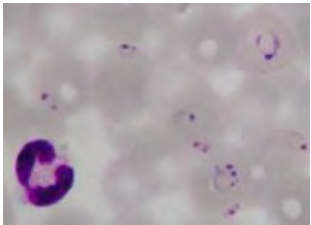




整理番号	HT29064	分野	医菌薬学、生物	キーワード	寄生虫、アレルギー
------	---------	----	---------	-------	-----------

研究機関名	群馬大学				
プログラム名	なぜアレルギーが良くなる？寄生虫感染で変化する免疫体質を調べよう				
先生(代表者)	鈴江 一友(すずえ かずとも) 大学院医学系研究科・講師				
自己紹介	<p>大学時代の思い出はアルバイトと旅行です。稼いだお金で貧乏旅行。自転車で北海道一周したり、アジアのゲストハウスを転々としたり。色んな人がいて、色んな価値観を持っていて、みんなお金に恵まれてなくても楽しくやっていて…刺激的な大学生活を送りました。</p> <p>今は寄生虫学と免疫学に足場を置いて研究しています。感染症が流行する国々は貧しい。先進国では3人に1人がアレルギーに悩んでいる。人々の命・生きざま・笑顔に寄り添った研究を目指しています。好きな本は宮沢賢治「グスコブドリの伝記」。</p>				
開催日時・募集対象	平成 29 年 8 月 23 日(水)	受講対象者	高校生	募集人数	20名
集合場所・時間	群馬大学 昭和キャンパス 医学部基礎研究棟 4F 大学院セミナー室	(集合時間)	11:00 am		
開催会場	群馬大学 昭和キャンパス 医学部基礎研究棟 4F 実習室 住所: 〒371-8511 群馬県前橋市昭和町 3-39-22 アクセスマップ URL: http://www.gunma-u.ac.jp/html/access_0.html				
内 容					
<p>「あたしすぐ風邪ひいちゃうのお」「おれはこの時期は目がかゆくてたまんないんだよねえ」アレルギー体質の人、風邪をひきやすい人…体質って人それぞれですよ？ 日々同じものを食べて生活している家族や兄弟ですら、体質が人それぞれなのは驚きです。</p> <p>実は、私たち人間は、お母さんの産道を通して産まれた瞬間から、細菌やウイルスや寄生虫など、さまざまな外来微生物に晒されます。そしてそれらの一部は私たちの腸内や皮膚に定着し、体質を左右する「環境因子」として大きく影響することが分かってきました。</p> <p>さて、日本ではあまり見られなくなった寄生虫ですが、私たちの環境から寄生虫を失った現在、先進国に住む人たちの体質がどのように変化したのでしょうか？ 先進国の約 40%もの人々を悩まし続けるアレルギーは、免疫体質の変化がその発症要因の一つに挙げられています。</p> <p>ヒトに感染性を持たないタイプのマラリア原虫に感染し、アトピー性皮膚炎が軽快したマウスを観察しながら、「環境因子としての寄生虫」について一緒に考えてみませんか？ そして最新の研究結果を紹介しながら、自分たちの体質についてみんなで考えてみましょう！</p>					
					

スケジュール		持ち物
10:50～11:10	受付(昭和キャンパス 基礎研究棟 4F 大学院セミナー室)	筆記用具 (着替え)
11:10～11:30	開講式(あいさつ・オリエンテーション・科研費の説明)	
11:30～12:00	実習「マラリアに感染したアトピーマウスの症状観察」	特記事項 希望者にはマウスを解剖してもらい、体内を観察します。解剖を希望しない人はできるだけ事前に教えてください。 服に動物のにおいが付くことがあります。気になる人は着替えを持参してください。
12:00～12:15	休憩	
12:15～13:00	昼食を食べながら「なんでアレルギーになるの？」	
13:00～13:15	休憩	
13:15～14:00	実習「マラリアに感染すると体内でどんな変化が起こる？」	
14:00～14:15	休憩	
14:15～14:45	講義・実習「寄生虫は私たちにとって有益？有害？」	
14:45～15:00	休憩	
15:00～15:30	実習「いろんな寄生虫を観察しよう」	
15:30～15:45	クッキータイム・ディスカッション	
15:45～16:00	修了式(アンケート記入・未来博士号授与)	
16:00	解散 (希望者:解散後に研究施設や最新の機器を案内します)	

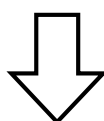
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	医学系研究科 国際寄生虫病学 鈴江 一友(すずえ かずとも)
住所：	〒371-8511 群馬県前橋市昭和町 3-39-22
TEL 番号：	027-220-8023
FAX 番号：	027-220-8025
E-mail：	suzue@gunma-u.ac.jp
申込締切日：	※平成29年7月31日(月)

※先着順。締切後も空きがあれば歓迎します。お気軽にメールにてお問い合わせください。

《プログラムと関係する先生(代表者)の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
鈴江 一友	H27-29	基盤研究(C)	15K08520	免疫学的特異性から逸脱したマラリアにおけるT細胞応答の分子メカニズム
鈴江 一友	H20-22	基盤研究(C)	20590421	感染増悪を導くマラリア免疫応答の分子的解析
鈴江 一友	H16-17	若手研究(B)	16790243	マラリア防御免疫記憶の分子学的解析



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。